

9/23 土



2026 Japan Science & Engineering Challenge

第24回 高校生・高専生科学技術チャレンジ

supported by **kao**



研究で、頂点へ

CHANGE THE FUTURE!

ジェイセック
JSECは科学技術・数学分野で全国の高校生・高専生と競うコンテスト

主催 **朝日新聞** **tv asahi**
株式会社朝日新聞社 株式会社テレビ朝日

応募期間
8/25 TUE ▶ 9/23 WED
JSEC <http://manabu.asahi.com/jsec/>
●詳細は公式サイトでご確認ください。

応募種別
① 少人数部門：1～3人による研究 ② **団体部門：4～20人による研究**
※高専生は1～3年生対象。 ※②は同一校に限る。学校1クラスでの研究の応募は可。ISEF出場は対象外。
21分野で自由研究を募集
動物科学、植物科学、化学、生化学、細胞・分子生物学、微生物学、行動・社会科学、物理学・天文学、地球・環境科学、計算生物学・バイオインフォマティクス、組み込みシステム、システムソフトウェア、ロボット工学・知能機械、機械工学、材料科学、エネルギー：持続可能な材料・設計、環境工学、生物医学・健康科学、生体医工学、トランスレーショナル医科学、数学

全国一斉に審査 地方予選なし
予備審査、一次審査で特に高く評価された研究作品は、上位入賞を決める最終審査会に出場。
12/12 日 13 時
会場：東京大学・伊藤国際学術研究センター（東京・文京区）

大学総合型選抜などでも評価
入賞者や最終審査出場者は、全国の多くの大学において、総合型選抜・学校推薦型選抜などで評価されます。 [参考情報▶](#)



アイセフ
アメリカで開催される **国際大会 ISEF に出場する日本代表も選抜!**
60以上の国・地域から1600人以上が参加するISEF(国際学生科学技術フェア)。ISEF2026には、13研究で21人が出場し、5研究5人が優秀賞を獲得。うち1人は最高賞に輝いた。帰国後、21人全員に文部科学省の表彰が発表された。



協賛
kao 花王株式会社
JFE JFEスチール株式会社
Kurita 栗田工業株式会社
NGK NGK株式会社
SONY ソニー株式会社
Denka デンカ株式会社
EBARA 株式会社荏原製作所
SEKISUI 積水化学工業株式会社

協力
TAKENAKA 株式会社竹中工務店
PILOT 株式会社パイロットコーポレーション
住友ベークライト 住友ベークライト株式会社
EXEO エクシオグループ株式会社
朝日学生新聞社 株式会社朝日学生新聞社

JSEC 3D会場
<https://jsec.asahi.com/>



後援 文部科学省 環境省 農林水産省 特許庁 科学技術振興機構 国立科学博物館 全国高等専門学校連合会



2026
Japan Science &
Engineering Challenge

第24回 高校生・高専生
科学技術チャレンジ

supported by KAO

JSEC ジェイセック

科学技術・数学分野で
全国の高校生・高専生と
競うコンテスト



応募受付期間

2026年8月25日(火)～9月23日(水)

参加資格

日本国内の高校生・高等専門学校生(1～3年生)・中等教育学校生(4～6年生)

①少人数部門(1～3人による研究)

②団体部門(同一校の4～20人による研究)

※②は学校1クラスでの研究の応募も可能です。②はISEF出場の対象外です。

予備審査(書類審査)

10月上旬～中旬。書類審査による採点・評価。

一次審査(ファイナリスト選考)

10月下旬～11月上旬。最終審査会に進む研究作品を35以上選考。

最終審査会(プレゼンテーションと質疑応答による審査)

12月12日(土)・13日(日)。専門審査と企業審査で総合評価。

賞(予定)

グランドアワード

[少人数部門]

最優秀賞……………<賞状、盾、研究奨励金50万円>

文部科学大臣賞……………<賞状、盾、研究奨励金30万円>

環境大臣賞……………<賞状、盾、研究奨励金30万円>

[団体部門]

団体最優秀賞……………<賞状、盾、研究奨励金50万円>

特別協賛社賞

花王賞……………<賞状、研究奨励金30万円、国内スタディーツアー招待>

協賛社賞

JFEスチール賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

栗田工業賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

NGK賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

ソニー賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

デンカ賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

荏原製作所賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

積水化学工業賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

主催者賞

朝日新聞社賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

特別協賛社奨励賞

花王奨励賞 2研究作品<賞状、研究奨励金10万円、国内スタディーツアー招待>

協力社賞

竹中工務店賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

パイロットコーポレーション賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

住友ベークライト賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

エクシオグループ賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

朝日学生新聞社賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

主催者奨励賞

テレビ朝日奨励賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

審査委員奨励賞……………<賞状、研究奨励金5万円>

優秀賞……………最終審査進出作品に対して <賞状>

敢闘賞……………一次審査で高く評価された作品に対して <賞状>

入選……………原則、予備審査通過作品に対して <賞状>

佳作……………入選に次ぐ優れた研究と評価された作品に対して <賞状>

※グランドアワード以外の賞は、少人数部門、団体部門のどちらからでも選ばれる可能性があります。



JSEC2025 最終審査会出場者

JSECは、全国の高校生と高等専門学校生を対象に、2003年に始まった科学技術の自由研究コンテストです。幅広い分野から研究作品を募り、専門家による書類審査とプレゼンテーション審査で優秀な作品を表彰します。対象となる研究分野は、伝統的な「理科」の範囲に加え、ロボット工学、数学、行動・社会科学など多岐にわたります。都道府県ごとの地方審査はなく、全国から直接応募できます。

JSECでは、自発的に考えて課題を見つけ、解決し、さらに展開しようとする若い人材を応援します。理数教育の増進に資することで、社会が抱える様々な課題や地球規模での問題の解決・改善に向け、科学技術の力で挑む次世代人材の育成を目指しています。



国際大会への道

ISEF2026で
日本勢初の「最高賞」受賞

JSECの入賞者の中から、翌年5月に米国で開催されるISEF(国際学生科学技術フェア)に出場する日本代表を選抜します。

ISEFは、60以上の国や地域から集まる1600人以上が研究成果を競う世界最大規模の国際大会です。ISEFへの出場が決定すると、英文資料の作成や英語プレゼンテーション練習の支援、ISEFに出場した先輩によるアドバイス、集合研修などのサポートを受けられます。米国アリゾナ州フェニックスで開催されたISEF2026には、JSECから過去最多の13研究21人が参加し、5研究5人がグランドアワードで優秀賞として表彰され、うち1研究1人は全22部門から1件が選ばれる最高賞に輝きました。帰国後、21人全員に文部科学省の表彰が発表されました。

大学入試での評価について

JSECでの実績は、多くの大学の総合型選抜、学校推薦型選抜などで評価の対象になっています。



朝日新聞

JSEC

検索

<https://manabu.asahi.com/jsec/>